

1年間の市議会議員活動を報告する情報紙！

年刊 **森谷** たかふみ

平成28年発行
発行元/ 森谷たかふみ後援会事務所
〒090-0013 北見市柏陽町577-12 1 階国通側
☎0157-33-1148 FAX 0157-33-1226



新事務所「元の場所に復帰」のお知らせ

皆様にお知らせです。私の後援会事務所が昨日、元のプレハブ小屋があった土地「北見市柏陽町577-12」に戻って参りました。この際、大家さんが、この敷地内に学生アパートを建設。そのアパートの一室を学生さん達とともに私共がお借りすることになりました。ようやく水道、トイレが内蔵され、ガスも。家具は卒業し、北見を後にする学生さんの廃棄物。家賃もプレハブレンタル代を考えると安いんですよ。
「プレハブ小屋」1号、2号があったこの地…選挙時には本当に多くの皆さんに足を運んで頂き、喜怒哀楽を共にしてきました。室内温度が冬場-30度はいつものこと。夏場は40度を越えたことも…
新事務所には新たに、別室をつくり、皆さんがくつろいでいただける様なコミュニティスペースを設けました。そして、これからも地域の皆さんの「萬相談所」の役割場として頑張ってくれたいと思いますので、是非とも！事務所4号に一度足を運んでいただけると幸いです。
〒090-0013 北見市柏陽町577-12 107号室
「国通側1階」です。



平成26年3月23日、皆様のおかげを持ちまして！北見市議会議員・森谷たかふみが誕生致しました。「市議会議員ってどういう活動をしているの?」「普段は何をしているの?」と耳にする機会があります。そこで…本誌はこれまで2年間の森谷たかふみの議員活動、議会活動等々を知って頂く為の…情報誌を本年も発行します!是非ともお手に取って、一読いただけます様、お願い申し上げます。

あれから
2年!!

【森谷たかふみ】
北見市豊野町生まれの40歳。北見高小、中学校、北見北斗高等学校、北海学園大学卒業。北見市議会議員1期目。野球・ラグビーで鍛えた持ち前の体力・精神力・フットワークを武器に頑張っております!

お祭り・行事・スポーツ大会 今年も出陣!?



議会活動は次頁より

各会場で森谷を見かけた時はお気軽に「声」をかけていただくと幸いです!

この紙面の記事は、フェイスブック『森谷たかふみ』より引用しています。随時更新していますので、ぜひご覧ください。

定例北見市議会で一般質問



※代表質問とは…主に市長や教育長に質問し答弁
※一般質問とは…主に理事者・市の幹部に質問し答弁を求めることができます。

市民目線の対応…老後安心な福祉都市を目指します！
スポーツ振興・合宿を誘致します！
(選挙時公選ハガキより)

皆様の「ひととば」

ひとつ!ひとつ!!

議会お届け

平成27年(6月) 第2回定例北見市議会

【問】昨年度の全国学力・学習状況調査での平均正答率と携帯電話・スマートフォン通話やメール・ネットの利用時間の関係について解を聞く。ネット利用などのルールづくりを促し、学校や保護者に伝えていへば。

【答】利用時間が長くなるほど平均正答率が下がる傾向。長時間とよまない支家庭のルールづくりなど保護者へのさらなる周知・啓発に取り組む。

【問】本年度からの中学校の学力向上に向け、先進的な取り組みを聞く。

【答】7校で道教委の授業改善、校内研修の充実に向け取り組んでいる。成果は各校に発信し市全体の学力向上に努めている。

【問】公道法改正による18歳選挙権の導入を踏まえ、愛郷心育成のためにも若年層に対する啓発活動が重要。若年者向け出前講座に本町知、機嫌投票などの実施を働きかける。

【答】高齢者地方移住促進の政府方針には大きな疑問を感じ、移住が進んでも、市民は適切な介護・医療サービスを従前同様受けられるのか。

【問】移住受け入れは財政的負担増、買入れ所待機状況から困難。道などと連携し必要なサービスの確保を図る。その他の買取り項目は、家対策の全体的取り組み、不動産業界との連携等。

【問】第3回常任委員会、議事録により代表一般質問は行われませんでした。

平成27年(12月) 第4回定例北見市議会

【問】学校法人北海学園に北見校舎を建設する旨、夜間開校を要望すべき。

【答】引き続き協議を継続したい。介護予防推進のため、リハビリ専門職との連携や住民主体の介護予防活動の支援をどう進めていくのか。

【問】介護予防リターゲティングや介護予防推進に重点を置きながら連携を深めていきたい。

【問】「ラフピフエス ティール」のさらなる充実に向けた試合参加を促す。

【答】積極的に参加を促している。多世代が楽しめるよう工夫したい。

【問】ラグビー合宿の誘致には地元盛り上がり不可欠。審判員を活用し、全小中学校で年1回でもラグビーに触れる機会を増やすべき。

【答】本年度は6校が体育授業、1校が放課後クラブで実施。出前授業などの紹介や情報提供に努めたい。

【問】合宿の里・北見市として東五輪やラグビーワールドカップなどのキャンパス地に立候補し、積極的に誘致活動をするべき。現状の対応を聞く。

【答】情報収集と人

全本会議での質問を心掛け

【問】東公園野球場の維持管理費捻出のため、チームの導入、フエンスへの広告集客をすべき。

【答】情報収集に努めながら検討。広告事業実施段階に基づき対応したい。

【問】障がい者就労を補助するジョブコーチ制度の取組が重要。ジョブコーチの人数と受援の確保は。

【答】障がい者就労支援施設に1名が派遣。応援は1名が派遣。応援は1名が派遣。応援は1名が派遣。

【問】今後どのように障がい者就労増加の取組を進めるのか。

【答】障がい者支援ネットワークが就労支援部会を設け、市議会に学芸会派の議員を招き、課題を掘り起こしなが

平成28年(3月) 第1回定例北見市議会

【問】東公園野球場の維持管理費捻出のため、チームの導入、フエンスへの広告集客をすべき。

【答】情報収集に努めながら検討。広告事業実施段階に基づき対応したい。

【問】障がい者就労を補助するジョブコーチ制度の取組が重要。ジョブコーチの人数と受援の確保は。

【答】障がい者就労支援施設に1名が派遣。応援は1名が派遣。応援は1名が派遣。

【問】今後どのように障がい者就労増加の取組を進めるのか。

【答】障がい者支援ネットワークが就労支援部会を設け、市議会に学芸会派の議員を招き、課題を掘り起こしなが

この紙面の記事は、フェイスブック『森谷たかふみ』より引用しています。随時更新していますので、ぜひご覧ください。

議員二年目の活動報告

【問】市議会に学芸会派の議員を招き、課題を掘り起こしなが

【答】情報収集と人

【問】今後どのように障がい者就労増加の取組を進めるのか。

【答】障がい者支援ネットワークが就労支援部会を設け、市議会に学芸会派の議員を招き、課題を掘り起こしなが

